

WELCOME TO WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES YOKOHAMA 11-12 MAY 2024

YOKOHAMA PARTNERS

ENEOS NTT 東日本

NISSAN
Oijiro
日清オイリオ

MITSUBISHI
ELECTRIC
Changes for the Better

Coca-Cola
BOTTLED BY JAPAN INC.

セレスポ

JTB
感動のそばに、いつも。

AEON

NISSAN

asics

Kitamura
SINCE 1951 MOTOMACHI

STAR JEWELRY

List | Sotheby's
INTERNATIONAL REALTY

MS&AD 三井住友海上

BRIDGESTONE

はあ

HOTEL NEW GRAND

FOUNDATION



スポーツ庁
WINNER



HOST CITY



FEDERATION



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2024





World Triathlon
Championship Series

YOKOHAMA
2024



OPEN
YOKOHAMA

全体 TO ミーティング

2024年 5月 10日 (金) 17:30 ~

(一社) 神奈川県トライアスロン連合
チームリーダー 渡邊 英夫

1. はじめに
2. 主要スタッフ 紹介
3. 連絡事項、諸注意

開催コンセプト Triathlon & Paratriathlon City Yokohama



1 トリアスロン・パラトリアスロンの街、横浜の推進

世界で一番安全・安心でホスピタリティに溢れ、満足度の高い大会を持続的に開催し、次世代を担うことも運をはじめ、誰もがトリアスロン・パラトリアスロンに参加・携わることができる機会を醸成することで、様々な場面で活躍できる人材をレガシーとして残すとともに、市民のスポーツへの参加意欲を高めて健康増進を図るなど、横浜の街づくりを推進します。

2 国際都市横浜を世界へ情報発信

映像配信やテレビ放映、大会 WEB サイトや SNS など、様々な広報媒体を活用して国際都市横浜の多彩な魅力を国内はもとより海外へ発信することにより、地域経済の活性化や都市ブランド等のさらなる向上を図ります。

3 すべての人が互いに認め合い共に生きていく社会づくり

人種・価値観・障がいの有無などにかかわらず、様々な人が大会に参加・携わることができる多様性のある大会運営を行うことで、すべての人が自分らしく輝き、共に生きていく社会づくり(ソーシャル・インクルージョン)に貢献します。

4 スポーツツーリズム推進による横浜の地域経済の活性化

国内外から国際都市横浜へお迎えした多くの参加者や観戦者等と横浜の観光とを融合させて、横浜の街の新たな魅力の発見につなげるとともに、トリアスロンの「する、みる、ささえる」を通じたスポーツ観光に取り組みすることで、横浜の都市ブランド向上と地域経済への波及に寄与します。

5 大会運営を通じた地球環境の保全と創造への取り組み

関係団体と連携した横浜港の水質環境の改善や地球温暖化対策「横浜ブルーカーボン事業」への参画等による地球環境への負荷軽減の取り組みを進めるなど、サステナビリティの高い大会運営を行うことでイベントの持続可能性をサポートするための国際規格である ISO20121 認証を継続して取得するほか、海と陸の環境を軸とした SDGs への取り組みを進めます。

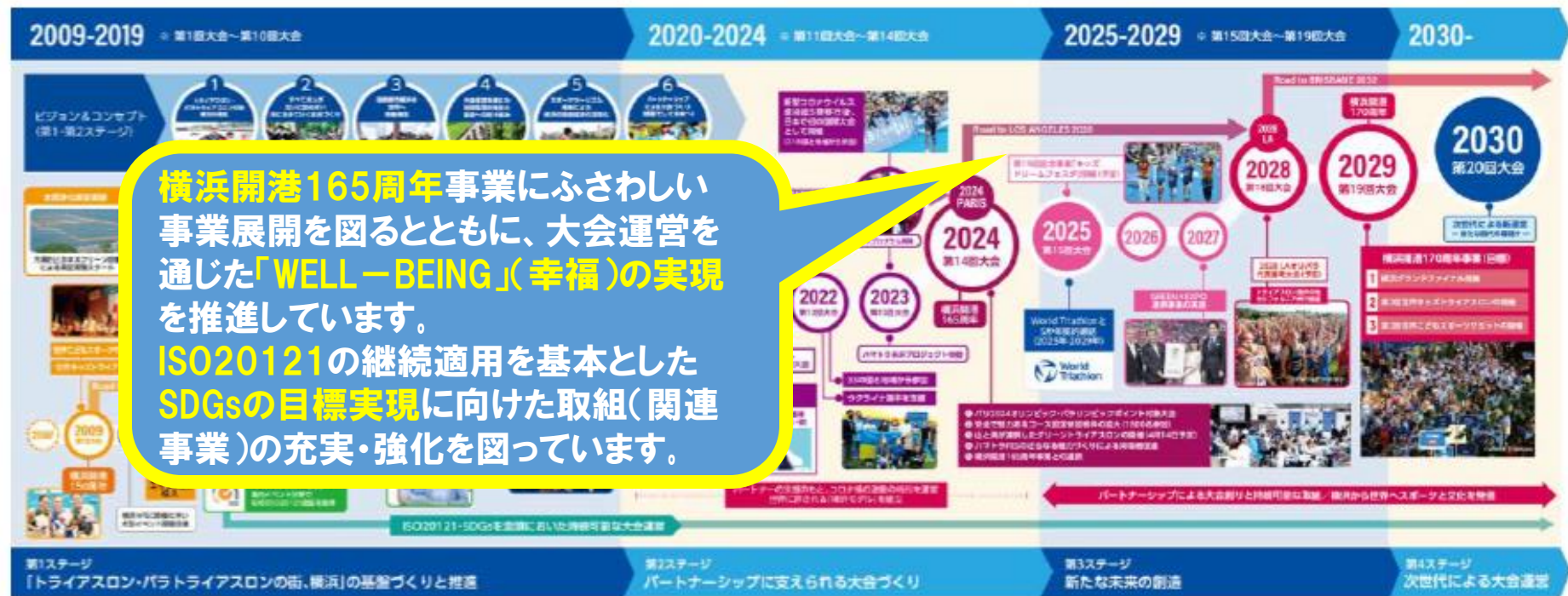
6 パートナーシップによる大会づくり(感謝して未来へ)

持続可能性に配慮した大会の実現に向けて、協賛パートナーとの活発な共創による連携事業の推進はもとより、大会関係機関、協力会社、ボランティアなど、様々な方々とのパートナーシップを築き、誰もが主役の開かれた大会を多くの方々の参加・協働により共に創り上げていきます。

第2ステージ (2020年-2024年) の最終年を年頭においた大会運営



第2ステージ(2020年-2024年)の最終年を年頭においた大会運営



第2ステージ (2020年-2024年) の最終年を年頭においた大会運営



World Triathlon の Sustainability (イベントの持続可能性) 評価で **Gold** 認定を獲得!!



In grateful recognition of the organising committee of the

**2024 World Triathlon
Championships Series
Yokohama**

for achieving **gold level** of the World Triathlon Sustainability certification and engaging the journey to minimize the impact of triathlon events.



Marisol Casado
World Triathlon President



Be your
extraordinary

5月11日(土) エリートパラ & エリート 時

World Triathlon Team Leader (TL)	:	Thanos Nicopoulos (GRE)
World Triathlon Technical Delegate (TD)	:	Adele Cheah (MAS)
World Triathlon Assistant Technical Delegate (aTD)	:	Koji Koganezawa (JPN)
World Triathlon Medical Delegate (MD)	:	Dr. Ryoji Kasanami (JPN)
World Triathlon Head Referee (HR)	:	Clare Hannan (NZL)
	:	Rebecca Mok (HKG)

5月11日(土) エリートパラ & エリート 時

ポジション	チーフTO	サブチーフ
YP 1-4	中尾 聡志	新津 桂一郎
YP 5-7	熊澤 奈弥	山田 和彦
CP 1-4	臼井 政和	青柳 雅一
CP 5-6	中島 尚樹	岡田 展生
CP 7-8	三品 喬弘	押木 雅朋
CP 10-12	小川 幸一	小野 明
CP 13-15	岡部 哲夫	富永 充昭
CP 16-17	猪俣 位	竹内 史

ポジション	チーフTO	サブチーフ
CP 18-21	下方 純代	高田 友希
CP 22-24	糊澤 信	伊東 亨
エイドステーション	白石 俊己	陣川 学士
SEA	松本 明子	今井 一則
モーターバイク	小西 輝佳	野間 秀樹
スイム・ビデオ	高柳 佳恵	
バイクリムーバル	亀村 一郎	松本 裕
HQ (本部)	杉浦 真由美	

5月12日(日) エイジパラ & エイジ 時

チームリーダー (TL)	:	渡邊 英夫
アシスタント・チームリーダー (aTL)	:	清水 英一
技術代表 (TD)	:	小金澤 光司
審判長 (HR)	:	岩田 聖市
大会組織委員会担当 (LOC)	:	杉浦 博
競技団体本部 (HQ)	:	杉浦 真由美

5月12日(日) エイジパラ & エイジ 時

ポジション	チーフ	サブチーフ
スイム招集	浅野 拓哉	小林 宏明、三品 喬弘
スイム	富永 充昭	亀村 一郎、押木 雅朋、 山田 和彦、元島 直子、 岡部 哲夫
SEA	松本 明子	今井 一則
トランジション	花井 哲	墨 さち枝、鶴見 耕市、 小野 明
バイク	新津 桂一郎	小島 康義、中尾 聡志、 竹内 史、糊澤 信、 青柳 雅一
モーターバイク	野間 秀樹	小西 輝佳

ポジション	チーフ	サブチーフ
ラン	伊東 亨	海野 浩、小池 康修、 小川 幸一、高柳 佳恵、 猪俣 位
エイドステーション	陣川 学士	白石 俊己、小原 博史
ペナルティボックス	下方 純代	
フィニッシュ	三井 はるみ	中島 尚樹、臼井 政和
HQ (本部)	杉浦 真由美	熊澤 奈弥

- 【1】 5月11日(土)のエリートパラ & エリート の競技は、
Paris 2024 OG & PG のほぼ最終の選手選考大会、即ち
OG&PG に参加できる国と各国毎の選手数を決めるポイント獲得の
最終段階の大会であり、また、
各国の競技団体でもOG&PGに参加させる選手を選考するポイント獲得の
大会に位置づけている極めて重要な大会である。

- 【2】 5月11日(土)の天候予報は、
晴れ時々曇り 南の風、やや強く (5~7m/s)
最高気温 24~27°C
- 5月12日(日)の天気予報は、
晴れのち曇り
最高気温 24~27°C

しっかり 給水
してください。

- 【3】 5月11日(土)のエリートパラ 競技終了後に、
バイクコースのウォーミングアップが追加。(本日の天候に比べて強風予報のため)
- ◆ **09時20分～09時35分** の15分間のみ。
 - ◆ 交通規制はされていますが、コース内を近隣施設の車輛が通行。
 - ◆ 車輛が通行する際は、**選手を停止し、車輛の通行を優先**。
 - ◆ **09時35分以降は、選手を直ちにコース外へ誘導**。
- 【4】 5月11日(土)の競技中に、リタイヤした選手を発見したら……
- ① 該当選手のレースナンバーと場所、リタイヤ状況を競技本部へ連絡
 - ② リタイヤした選手のアンクルバンド(タイミングチップ)を預かる。
 - ③ 選手に歩道から会場に戻るよう誘導、
 - ④ **競技終了後に**アンクルバンドを競技本部へ届ける。

- 【5】 エリート競技(男子、女子とも)のラン最終周回時に、TVカメラ・モーターバイクが1台、山下公園内に進入します。最終選手が通過したら、逆走して山下公園外へ出ます。

- 【6】 5月12日(日)のエイジ競技に、World Triathlon のタノス氏がスプリント競技に参加。 レースナンバーは「640」。
但し、スイムとランのみ。 **#トランジションにバイクを置けません。**

- 【7】 5月12日(日)には、2つの本部 (大会本部、競技団体本部)
通常時は「競技(団体)本部」へ/からTO連絡。
緊急時のみ「大会本部」からTOへ直接に連絡。

- 【8】 5月12日(日)のエイジ競技時のコース設営物は、
コーン/カラーコーンなどの可動設営物は、競技コース調整で動かして可、
バナーフェンス、カーペットなどの非可動設営物は、動かさない/動かさない。

【9】 緊急時の場所(ロケーション)を連絡する場合は、チェックポイント番号で。

5月11日(土)
エリート時



5月12日(日)
エイジ時

【10】特別なサポートが必要なエイジ・パラ選手の情報。

レースナンバー：35 TRI-3 朝野 由貴 さん

- ◆ ハンドラー(清水克則さん)が付きます。
- ◆ ご自身で自転車を運べないので、ハンドラーが運搬します。
- ◆ バイクの乗り降りも、ハンドラーがサポートします。
- ◆ 両杖利用者なので、T1後にT2へ杖をTOに運搬いただきたい。
 - ☞ T1担当のTOの方で、T1業務完了後に運搬をお願いします。
- ◆ PreT、T1、T2 それぞれに背もたれ付き椅子を用意してほしい。
 - ☞ それぞれのトランジションエリアにて、確保をお願いします。

【11】

□ エリート時のDNF選手対応

- (1) DNF選手のレースナンバー、DNFした時刻、DNFの状況等を確認し、アンクルバンドを預かる。
- (2) 各ポジションのチーフTOがアンクルバンドを一時保管し、各競技の終了後にKnTU本部へ持参する。
- (3) DNF選手の情報をKnTU本部へ連絡する。

□ エイジ時、DNF選手を把握したら

- (1) DNF選手のレースナンバー、DNFした時刻、DNFした理由、メディカル対応の要否、を確認する。
- (2) DNF選手のアンクルバンドを回収する。
- (3) 速やかに、本部へ連絡する。（無線を所持しているTOに連絡を託す、等）
- (4) DNFした選手へ、会場への戻り方を説明する。

□ エイジ・バイク競技中に、自走不可となった選手と自転車の取扱いについて

- ・ 自分で歩ける選手（メディカル対応不要）には、自分の自転車を押して歩道を歩いて会場まで戻っていただく。
- ・ 自転車を選手自身で運搬できない場合には、競技終了後に大会車両で大会本部まで運搬する。
- ・ メディカル対応要となり、選手を緊急車両で運搬する場合も、競技終了後に大会車両で大会本部まで運搬する。
- ・ 競技中に大会車両での自転車を運搬したい場合は、必ず大会本部の判断を仰ぐ。
（緊急に自転車運搬が必要になるケースは無いと想定しており、競技終了後に運搬することとします。）
- ・ 自転車をコース上で一時保管している場所を、KnTU本部へ連絡する。

【12】エイジ・バイクでの接触事故等を把握した場合

エイジ・アスリートガイド (P43)『バイク競技』での記載

「競技中、接触事故等の当事者(加害者側・被害者側)になった場合は、ご自身と相手の状況に関わらず競技を中断し、T0(審判員)の指示に従うようお願いします。」

接触事故等が発生した場合、選手がT0に指示を仰ぐことになります。
この場合のT0の対応、手順を以下のとおりとします。

【緊急時対応 (T0が接触事故を認知した場合)】

- (1) 接触事故を認知した時刻、事故状況、及び双方のレースナンバーを記録する。
- (2) 当事者の意識状況、身体の状態を本人らに確認し、メディカル対応の要否を判断する。
- (3) (1)、(2)を本部へ連絡する。
- (4) メディカル対応が不要な場合は、当事者には競技終了後にメディカルテントにて診断を仰ぐように通知し、競技の続行を許可する。
- (5) メディカル対応が必要な場合は、本部指示を仰ぐ。

【13】 5月11日(土)のエリートパラ&エリート競技時は、記録速報はありません。
5月12日(日)のエイジパラ&エイジ競技時は、記録速報(SystemWay)が
利用できます。

【14】 TO謝金は、5月12日(日)に、TO業務を完了した方から、
競技団体本部(KnTU)テントにてお渡しします。

エイジの記録速報 (SystemWay)

<https://systemway.jp/24yokohama>





RACERANGER

RACERANGER – ATHLETE BIKE FITTING NOTES

The RaceRanger system requires each athlete to fit 2 devices to their bike. One at the front fork, and one at the rear seat-post / seat-tube. Devices will be fitted by RaceRanger staff at the event, at a time to be notified in the lead-up to the event. This is usually the day before the event at the bike racking time, or the elite briefing.



(一社)神奈川県トライアスロン連合 (KnTU) 主催
2024 WTCS/WPS 横浜大会 TO ふれあいパーティ

日 時: 5月10日 (金) 19:00~21:00

場 所: 横浜中華街『菜香新館』

<http://www.saikoh-shinkan.com/>

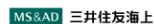
会 費: 8,500円/1人



Main Partners



Silver Partners



Supporters



Foundation



Host City



Federation

